

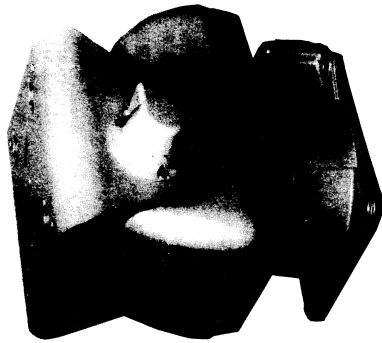
取扱説明書

先進の個性

Victor

WB-2502

回転台



— お買いあげありがとうございます —
ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、
正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保存してください。

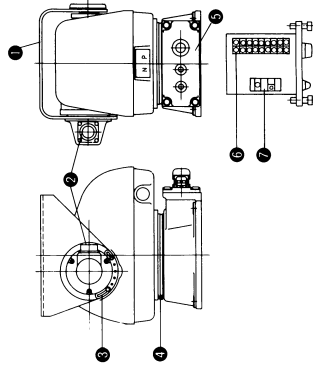
WB-2502

設置上のご注意

■設置場所について

- ・積載重量及び使用環境(風、雪の影響等)に充分留意せらるる強度と剛性を持った構造物に水平に取付けてください。
- ・ハウジング等を取付けた状態で回転範囲内に障害物が無いところに設置してください。
- ・防水性は正立取付時のみ適用されます。(吊下取付時は防水性なし)
- ・水中での使用又は水の浸る場所では使用できません。
- ・周囲の温度・湿度に注意してください。本機は湿度90%以下、温度-10℃~+50℃でご利用ください。
- ・氷結に注意してください。氷結状態で動作させますと破損の原因となります。

各部の名称と働き



設置方法

■回転台の取付

回転台の取付けについては前記「設置上のご注意」に充分留意して行ってください。
本機の取付け穴は右図の通りです。
取付け用ボルトは付属されていませんので設置条件に合わせて、別途ご利用ください。
締付けは、スプリングワッシヤを併用し確実に固定してください。

■WB-1502(カメラハウジング)の取付

WB-1502(カメラハウジング)の取付はカメラハウジングに添付されているボルト(φ6mm×4本)で本機取付台に確実に固定してください。

■本機取付ボルトについて

本機を取り付けるためのボルトは付属されていませんので、設置条件に合わせて、別途、ご利用ください。また、ゆるみ止めのワッシヤ等を必ず併用してください。

■積載重量について

本機の最大積載重量は正立取付時11kg、吊下取付時10kgです。積載物の総重量がこれを超える場合は使用出来ません。

■設置後の確認について

取付け工事が終わりましたら必ず動作確認を行ってください。障害物への接触、ケーブルの巻き込み、引掛りがないことを確認してください。

①取付台

カメラハウジングを取付ける台です。

②カメラハウジング接続ケーブル用コネクタ

WB-1502(カメラハウジング)と本体を付属のケーブルで接続するためのコネクタです。

③垂直回転角度設定金具

垂直方向(上・下)の回転角度(最大上20°、下70°)を設定するための金具です。

④水平回転角度設定金具

水平方向の回転角度(最大 左右各175°)を設定するための金具です。

⑤端子カバー

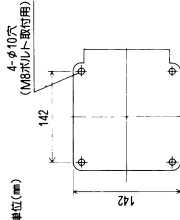
⑥の各種端子を保護するカバーです。固定ネジ4本をゆるめるで引き出します。

⑥コントロール信号入力端子

RB-5128(リレーボックス)からの各コントロール信号線を接続します。

⑦ビデオカメラ用映像信号出力端子

カメラの映像出力端子です。モニターテレビ、カメラコントロールユニット等に接続します。

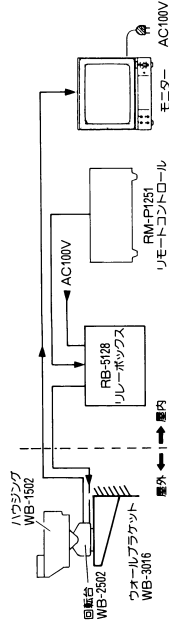


ご注意

1. 接続中はリレーボックス、モニター等の電源スイッチを切(OFF)にしておいてください。
2. 端子間をショートしないようにしてください。

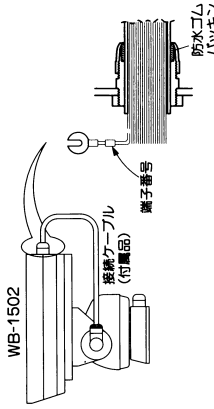
接続方法

システム接続図は下記のようになります。



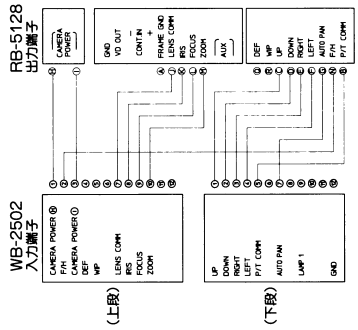
WB-1502(カメラハウジング)との接続について

1. 本機とカメラハウジングは付属のケーブルで接続します。
2. ケーブルの先端に端子番号が表示してあります。ハウジング端子台の同じ番号に接続してください。

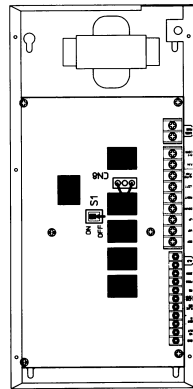


RB-5128(リレーボックス)との接続について

1. 端子カバーを外すと、コントロール信号入力端子及びビデオカメラ用端子があります。
2. WB-2502(回転台)とRB-5128(リレーボックス)間を下記のよう接続します。



3. リレーボックス内スイッチ接続変更を行います。
 - ① トップカバーの6本のスクリューを外しトップカバーを外します。
 - ② 基板上のスイッチS1を"ON"側にします。
 - ③ リレーボックスに添付のコネクターを基板上のコネクター-CN8に差し込み④ピンと⑤ピンをショートします。



ご注意

- ・トップカバーを外す時は電源スイッチを切(OFF)にしておいてください。
- ・リレーボックス内スイッチ接続変更を行なわないとオートパンは動作しません。

モニターとの接続について

回転台の映像出力端子とモニターテレビとの間を同軸ケーブルで接続します。

同軸ケーブルは延長距離に応じて選定してください。下表は TK-10/TK-S100/TK-S540 シリーズ使用の場合についての延長距離を示しています。TK-10/TK-S100/TK-S540シリーズ以外のビデオカメラを使用する場合は、使用されるカメラの取扱説明書を参照してください。

TK-10/TK-S100/TK-S540 およびモニター間ケーブル延長距離

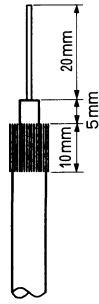
ケーブルの種類	ケーブル最大延長距離
3C-2V	200m
5C-2V	350m
7C-2V	500m

・ケーブルの長さが長くなると、曲がりやすくなります。

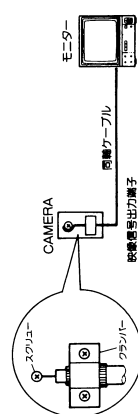
ご注意
7C-2Vより太いケーブルを用いても、500m以上の延長はできません。

同軸ケーブルの接続について

1. 同軸ケーブルの先端処理をします。



2. シールド線をクランプに固定し、芯線をスクリューで止めます。



回転台とリレーボックス間ケーブル延長距離

ケーブルの長さ (断面種)	最大延長距離
1.25mm ²	40m
2.00mm ²	60m
	90m

- ・回転台とリレーボックスの距離は出来るだけ短くし、電圧降下を防いでください。
- ・延長可能距離は積載物の重量、重心により変わりますが上表を目安にしてください。

接続完了後は次の点を確認してください。

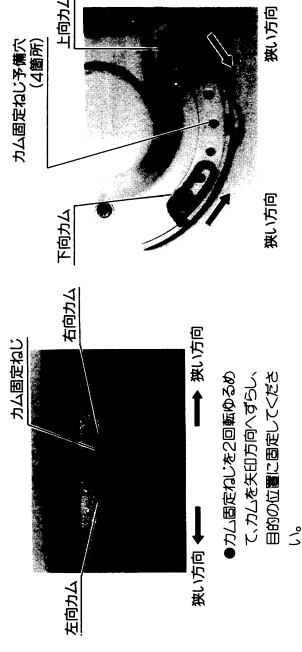
1. 接続ケーブル引き込みハウジング部より内部に水滴が入らないよう固定されていること。
2. 端子カバーの固定ネジ4本が確実に取り付けられていること。
3. カメラハウジング接続ケーブル用コネクターが確実に取付けられていること。

回転角度の設定

- 本機は出航時には、上20°・下70°・左右各175°の最大旋回角度に設定してありますが、取付け場所・使用目的などにより取り直す必要が生じたときは、下記の方法で確認してください。
- 旋回角度の変更は外部からアラステラドライバーで出来ます。

ご注意
☆角度の変更をおこなう場合は、制動操作者および責任者となり、安全におこなってください。
☆角度目盛盤は付いていませんので、動作試験により確認してください。
☆吊下げ取付けの場合は、上下左右の高は、上下左右と読みかえてください。

■ 水平回転(左右)角度の設定



- カム固定ねじを2回旋回めると、カムを矢印方向へずらし、目的の位置に固定してください。

- カム固定ねじを1回旋回めると、カムを矢印方向へずらし、目的の位置に固定してください。
- カムの移動量が足りない場合は、カム固定ねじを隣の穴に挿入してください。

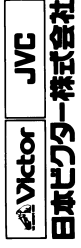
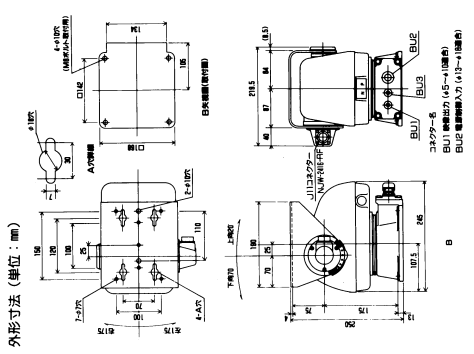
仕様

主要材質: アルミダイキャスト及び樹脂カメラ基板等
 外観処理: マンガン5%の亜鉛めっき仕上げ塗装
 防錆処理: 外部に露出する心・ボルト・ネジはステンレス鋼を使用し、塗装後、工作部系下塗り・ボルト・ネジ系上塗り仕上げ。

使用場所	屋外(または屋内)
使用温度	-10℃～+50℃
最大積載荷重	正立取付け時1kg、吊下取付け時(室内のみ)10kg
適合カメラハウジング	WB-1502
適合ビデオカメラ	RM-PT251 + RB-5128
電源	AC24V, 50/60Hz, 35VA
外形寸法	幅219.5×高さ250×奥行245mm
重量	7.2kg

添付物	ハウジング接続ケーブル
1	1
1	1
1	1

動作温度範囲	上下(制御範囲)	空・石(水取)範囲
	-70°～+20°+5°	自動範囲: 動作時50°以上 手動範囲: 動作時50°+5°
電源周波数	50Hz	377Hz = 0.577Hz
	60Hz	67Hz = 0.577Hz
	50Hz	3.67Hz = 0.577Hz
	60Hz	7.27Hz = 0.577Hz
トルク	250kg-cm以上	80kg-cm以上
	220kg-cm以上	75kg-cm以上



お客様ご相談センター
 〒113 東京都文京区本郷 3-14-7 ヒクター本郷ビル 電話 (03) 5684-9311
 〒543 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル 電話 (06) 765-4161
 カメラシステム事業部
 〒192 東京都八王子市行町19269-2 電話 (0426) 60-7245 (ダイヤルイン)